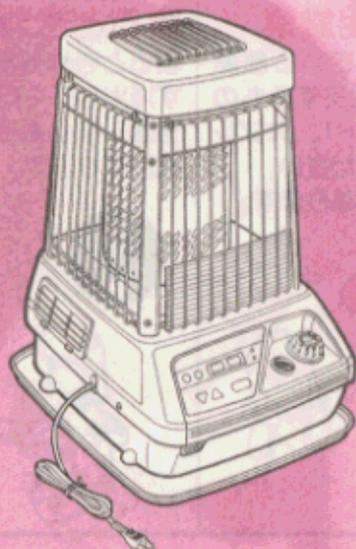
ブルーヒーター FM-101N

自然対流強制通気形開放式石油ストーブ

取扱説明書

○このたびは、ブルーヒーターをお買い上げいただき、ありがとうございます。
○お使いになる前に必ずこの取扱説明書をお読みになり、正しくお使いください。
○取扱説明書は、ご使用になる人がいつでも取り出せる場所に保証書とともに大切に保管してください。
○同梱の「ご愛用者アンケートはがき」は必ずご投函ください。

正しく使って　上手に節約

もくじ

●ご使用前

●使用方法

●点検・その他

安全のために必ずお守りください

この取扱説明書にある項目は、危険の程度によって次の３段階に区分しています。

⚠危険	取扱いを誤った場合、使用者が死亡、または重傷を負う危険、また火災・やけどの危険が高いと考えられる場合
⚠警告	取扱いを誤った場合、使用者が死亡、または重傷を負う可能性、また火災・やけどの可能性が考えられる場合
⚠注意	取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う危険が考えられる場合、また物的損害のみの発生が考えられる場合

本文中のマークは、次の意味を表わします。
（マークの中や周辺に具体的な内容が書かれています。）

	絶対に行わないでください。
	絶対に分解修理・改造はしないでください。
	高温部に注意してください。

	必ず指示に従い、行ってください。
	必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

⚠危険

ガソリン厳禁

ガソリンなど揮発性の高い油は絶対に使用しないでください。
火災の原因になります。

ガソリン厳禁

⚠警告

スプレー缶厳禁

殺虫剤などのスプレー缶を温風のあたるところに放置しないでください。
熱でスプレー缶の圧力が上がり、爆発し、危険です。

可燃性ガス使用厳禁

ストーブを使用している部屋で、可燃性ガスが発生するもの（ベンジン、シンナー）、スプレーを使用しないでください。
火災や故障の原因になります。

寝るとき消火

寝るときや外出するときは、必ず消火してください。
予想しない事故が発生するおそれがあります。

ご使用前　安全のために必ずお守りください

⚠警告

カーテン、可燃物近接厳禁

カーテンや燃えやすいもののそばなどでは使用しないでください。
火災の原因になります。

衣類の乾燥厳禁

衣類などの乾燥には使用しないでください。
衣類が落下して火がつき、火災の原因になります。

換気必要

換気せずに使用しつづけないでください。
酸素が不足すると不完全燃焼し、一酸化炭素などが発生して中毒になるおそれがあります。
窓の凍結、地下室など換気が充分に行えない場所では使用しないでください。

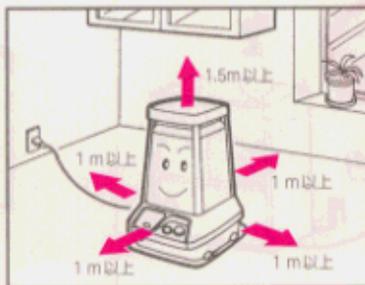
やかんのせ禁止

やかんなどをのせないでください。振動や接触によってやかんの熱湯がこぼれ、やけどのおそれがあります。

⚠注意

1 設置

可燃物との距離を離す

図に示すストーブの周囲には可燃物や障害物を置かないでください。
火災の原因になります。

人があたたまる目的以外使用禁止

動・植物の育成・栽培、人のいない場所では使用しないでください。
予想しない事故が発生するおそれがあります。

次の場所では使用しない

火災や予想しない事故の原因になります。

- ○カーテンなど可燃物のそば
- ○振動の激しい場所
- ○水平でない場所・不安定な場所
- ○不安定な物を乗せた棚などの下
- ○風のあたる場所、部屋の出入口(人通りの多い場所など)
- ○屋外
- ○人のいない場所（温室、飼育室など）
- ○可燃性ガスの発生する場所またはたまる場所

↓ 火災の原因になります

- ○窓の凍結などのため、換気が充分に行えない場所
- ○暖炉や押入れなど、ストーブが囲われる場所
- ○ほこり、湿気、金属粉の多い場所
- ○標高1,000m以上の高地

↓ 不完全燃焼の原因になります

- ○直射日光のあたる場所
- ○理・美容院、クリーニング店、はんだ付け作業所、メッキ・塗装工場などスプレーや化学薬品を使う場所
  (フロンガス、塩素系溶剤、ヘアートリートメント製品を使用する場所)

↓ 故障や予想しない事故が発生する原因になります

⚠注意

2 使用時

移動に注意

ストーブを移動するときは、火を消して傾けないように静かに運んでください。
灯油がこぼれると火災の原因になります。

異常時使用禁止

におい、すすの発生、炎の色など異常を感じたときは使用しないでください。
異常燃焼のおそれがあります。

エアフィルターは必ず使用

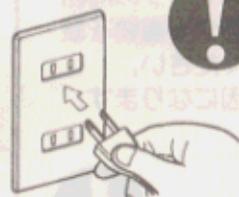
エアフィルターを取り外した状態では使用しないでください。
内部にほこりがたまり、異常燃焼の原因になります。

電源コードを傷めない

電源コードに無理な力を加えたり、物を乗せたりしないでください。
また、電源プラグを抜くときは、コードを持って引き抜かないでください。
火災や感電の原因になります。

電源プラグは確実に差し込む

電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込み、傷んだプラグやゆるんだコンセントは使用しないでください。
火災の原因になります。

小さいお子さまに特にご注意いただきたいこと

高温部に注意

燃焼中や消火直後はガードや上面板など高温部に手など触れないでください。
やけどのおそれがあります。

本体内に手や物を入れないで

ガードや放熱筒など本体の中に手や可燃物，針金などの異物を入れないでください。
けがややけどを負ったり、火災、感電の原因になります。

ご使用前 安全のために必ずお守りください

⚠注意

3 給油時

給油時消火

給油は、必ず消火してから行ってください。
火災のおそれがあります。

居室内給油禁止

給油は必ず火の気のないところで行ってください。
火災のおそれがあります。

油量計の「満」を超えての給油厳禁

油量計の「満」を超える給油はしないでください。
誤って灯油があふれ、ストーブ本体内に多量にこぼれたときは、使用しないでください。
火災の原因になります。

バーナ部に灯油をかけないで

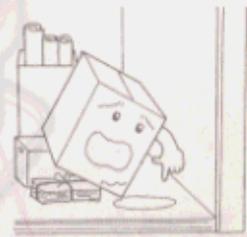
給油時、バーナ部に灯油をかけないよう注意してください。
誤ってかけてしまったときは使用を中止し、お買い上げの販売店にご相談ください。
そのまま使用しつづけると火災の原因になります。

4 点検・手入れ・保管

ほこりの除去

エアフィルターは週に1回以上必ず掃除してください。
ごみ、ほこりなどが付着すると異常燃焼のおそれがあります。

保管時にしていただくこと

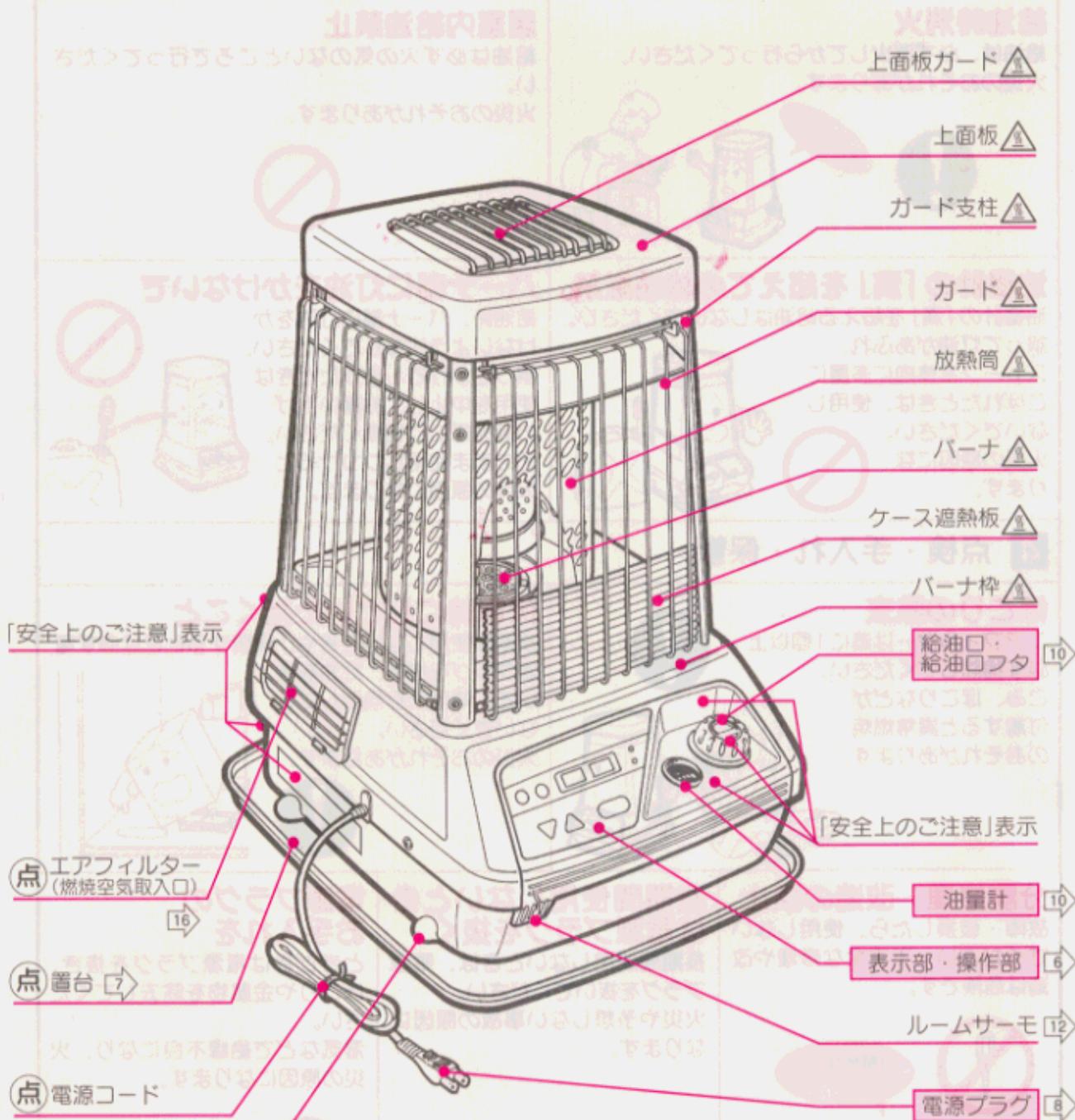
長期間使用しないときや、保管するときは電源プラグを抜き、必ず灯油を抜いて、傾けたり横倒しにしないでください。
火災のおそれがあります。

分解修理・改造の禁止

故障・破損したら、使用しないでください。不完全な修理や改造は危険です。

長期間使用しないときは電源プラグを抜く

長期間使用しないときは、電源プラグを抜いてください。
火災や予想しない事故の原因になります。

電源プラグのお手入れを

ときどきは電源プラグを抜き、ほこりや金属物を除去してください。
湿気などで絶縁不良になり、火災の原因になります。

各部のなまえ

●外観図●●●

上面板ガード
上面板
ガード支柱
ガード
放熱筒
バーナ
ケース遮熱板
バーナ枠
給油口・給油口フタ 10
「安全上のご注意」表示
油量計 10
表示部・操作部 6
ルームサーモ 12
電源プラグ 8
「安全上のご注意」表示
点 エアフィルター（燃焼空気取入口） 16
点 置台 7
点 電源コード
置台足 7
……運転中高温になる部分（ご注意ください）
点 ……点検・手入れが必要な部分
……普段使う部分

●表示部・操作部●●●

ご使用前
各部のなまえ

使用する場所

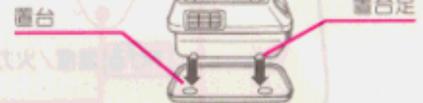
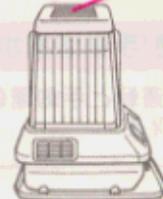
●効果的に使用するために●●●

・部屋の中央で使用すると、空気の循環が良くなり、効果的です。

使用前の準備

●ストーブのセット●●●

1 梱包材を取りのぞき、ストーブを取り出す

2 置台を取り出し、置台足の位置に合わせ、ストーブを置く

3 付属の保護シートを取り除き、上面板に上面板ガードを取り付ける

付　属　品

スポイト
本体内の灯油や水を抜くときに使用します。
大切に保管してください。

お守りください

梱包材は保管時に必要となりますので、大切に保管してください。

ご使用前

使用する場所・使用前の準備

使用前の準備

●運転開始前の準備と確認●●●

1 水平な場所に設置する

ストーブが傾いた状態では使用しないでください。

2 タンクの周囲に油漏れがないか、置台に油のたまりがないか、よく確認する

3 ストーブの周辺に障害物や可燃物がないか確認する

4 電源プラグをコンセント（100V）に差し込む

お守りください

○200V電源には絶対に差し込まないでください。火災、感電、故障の原因になります。
○タコ足配線はしないでください。火災の原因になります。

ご使用前　使用前の準備

使用前の準備

●燃　料●●●

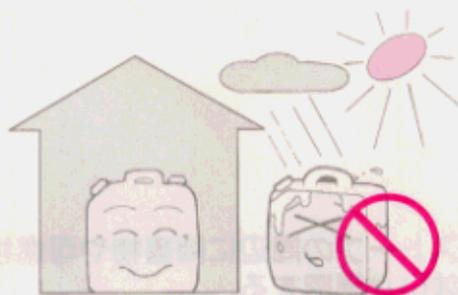
燃料は必ず灯油（JIS1号灯油）を使用してください
ガソリン、変質灯油、不純灯油（汚れた灯油、水の混入した灯油など）は、絶対に使用しないでください。
異常燃焼や故障の原因になります。

灯油とガソリンの見分け方

指先につけて、息を吹きかけてください。
（火の気のないところで）

灯油の場合	ガソリンの場合
濡れたまま	すぐ乾く

■正しい灯油の保管方法

○火気、雨水、ごみ、高温、直射日光を避けた場所に保管する。
○容器のフタをしっかり閉める。
○容器は必ず灯油専用のものを使用する。
○色のついた容器を使用する。
　（乳白色の容器は変質しやすくなります。）

変質灯油・不純灯油とは

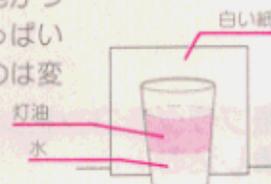
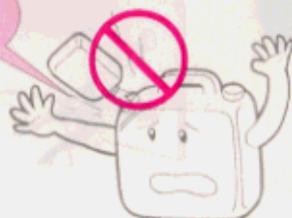
■変質灯油

○昨シーズンより持ち越したもの。
○高温の場所で長期間保管したもの。
○日光のあたる場所で長期間保管したもの。

変質灯油の見分け方

水より少しでも色がついていたり、すっぱいにおいのするものは変質灯油です。

■不純灯油

○灯油以外の油（ガソリン、シンナー、天ぷら油、機械油、重油、軽油、灯油添加剤など）がほんの少しでも混入したもの。
○水やごみがわずかでも混入したもの。
○灯油水抜剤や助燃剤を添加した灯油。

変質灯油や不純灯油を使用したときの症状

○においが強くなる。
○黄色い炎が混じる。
○火力が上がらない。
○消火しにくい
○着火しにくい。

万一変質灯油や不純灯油を使用したときの処置方法

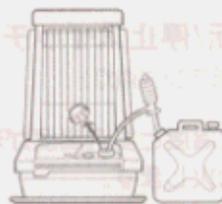
○灯油を抜き、きれいな灯油でタンクを洗ってからご使用ください。
○着火·消火を5回程度くり返してください。
（少しにおいがしますので、換気を充分に行ってください。）
○それでも直らないときは修理が必要となります。お買い上げの販売店にご相談ください。

21

メ　モ

変質灯油、不純灯油が原因で修理を依頼したときは、保証期間内でも有料となります。

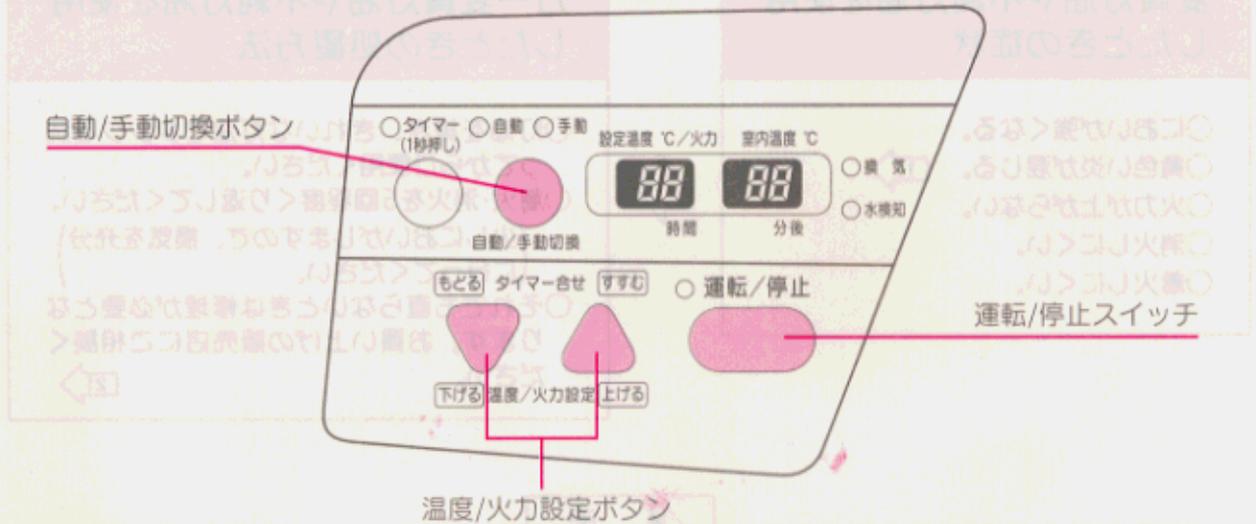
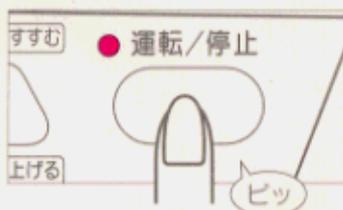
●給油のしかた●●●

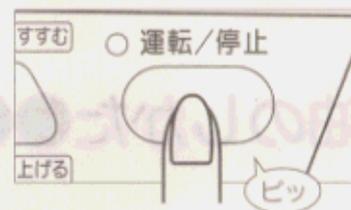
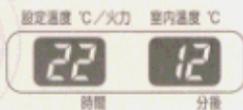
1. 給油口フタを外し、市販の給油ポンプを給油口に奥まで差し込む

2. 油量計の「満」を超えないようゆっくりと給油する

3. 必ず給油口フタを閉める
給油口のまわりにこぼれた灯油はよく拭き取る

お守りください

油フィルターは必ず使用してください。使用しないとタンク内に不純物が混入し、故障の原因になります。

●このページでご使用になる表示部・操作部のなまえ

●運転開始●●●

1 運転/停止スイッチを押す
(運転ランプ点灯)

設定温度と室内温度が表示され、約80秒後に着火します。
(室内温度は1℃から表示し、0℃以下のときは Lo を表示します。)

●運転停止●●●

1 運転/停止スイッチを押す
(ランプがすべて消灯)

必ず火が消えたことを確認してください。

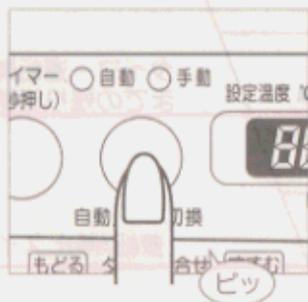
※炎の状態を確認する……ときどき燃焼状態を確認してください。

●正常燃焼

青い炎で燃焼します。ときどきチラチラと赤い炎がでることがありますが、異常ではありません。(空気中のほこりが燃えるためです。)

●異常燃焼

青い炎の中に常に黄色い炎が現れます。その際、処置を行ってください。

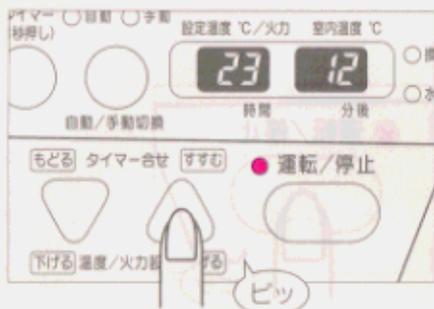
20

●自動運転と手動運転●●●

自動運転と手動運転の２通りがあります。
自動/手動切換ボタンを押すことによってお好きな使い方をお選びいただけます。

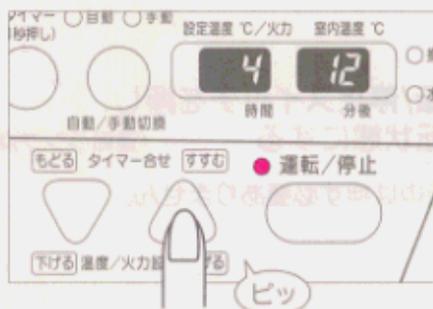
●自動運転
ご希望の温度になるよう、ストーブが火力を自動的に選んで運転。　（自動ランプ点灯）

●手動運転
常に設定した火力で運転。　（手動ランプ点灯）

●室温の調節●●●

●自動運転

1 **温度/火力設定ボタン**を押し、お好みの温度に調節する

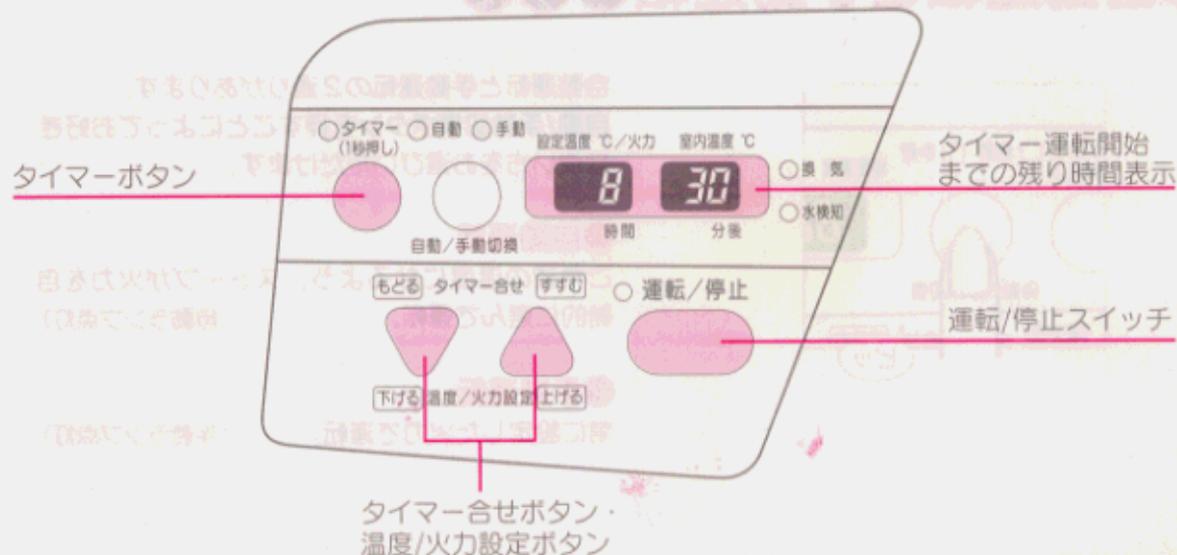
温度は12～30℃の範囲と、Lo（常に小火力）、Hi（常に大火力）に設定できます。

●手動運転

1 **温度/火力設定ボタン**を押し、お好みの火力に調節する

火力は１～10の10段階で設定できます。
数が大きいほど火力は大きくなります。

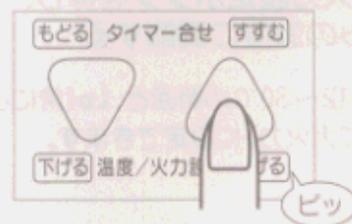
メ　モ

・温度/火力設定ボタンは、押しつづけると早送りができます。
・外気温が高い時や、部屋が狭いときは室温が設定温度より上がることがあります。
・室内温度表示はルームサーモ付近の温度を表していますので、室内の寒暖計と必ずしも一致しないことがあります。

●このページでご使用になる表示部・操作部のなまえ

●タイマー運転の使い方●●●

1 **運転/停止スイッチを押し、運転状態にする** （運転ランプ点灯）

運転中は押す必要ありません。

2 **温度/火力設定ボタンで設定温度・火力を合わせる**

3 **タイマーボタンを押す**

（ピッとなるまで押しつづける）

（運転が停止し
タイマーランプ点灯）

タイマーセットをしてから運転/停止スイッチまたは、タイマーボタンを押すと、タイマー運転が解除されますので、ご注意ください。

4 タイマー合せボタンを押し、時間を合わせる

（タイマーランプ点灯
タイマー運転開始までの時間が表示されます。）

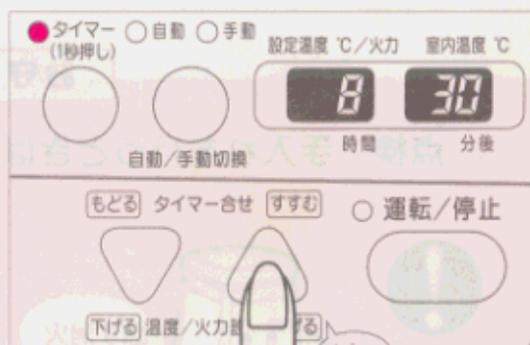
○何時間後に運転させたいかを計算し、時間を合わせる。
時間は10分後から24時間後まで10分単位で合わせられます。

○設定した時間はマイコンに記憶されますので、次回セット時に便利です。

《例》
現在時刻……………………………午後10時
タイマー運転を開始させたい時刻
…………………………午前6時30分

⇩

タイマー運転を開始するまでの時間
…………8時間30分後に合わせる

メ　モ

タイマー合わせボタンを押しつづけると早送りができます。

5 設定した時間になると運転開始

安全のため、タイマー運転開始後1時間で自動消火します。
消火直前、5分前、10分前に電子音でお知らせします。（ピッポッ）

消火せずに運転を続けたいとき

タイマーボタンを押すとタイマー運転が解除され、さらに運転を継続します。

点検・手入れのしかた

定期的に次の点検・手入れを行ってください。

お守りください

点検・手入れを行うときは、次のことを必ず守ってください

運転を停止する

本体が冷えてから行ってください。
運転を停止しないと、火災ややけどのおそれがあります。

本体の汚れを拭き取るとき、シンナー・アルコール類は使用しない

火災のおそれがあります。
特に汚れのひどい部分は、うすめた中性洗剤をしみ込ませた布で拭いてください。

ご使用のたびに

本体の周辺に可燃物がないか

ごみやほこりを拭き取る

油漏れ・油のたまり・油のにじみはないか

異常があるときは使用を中止し、お買い上げの販売店にご相談ください。

異常燃焼を起こしていないか

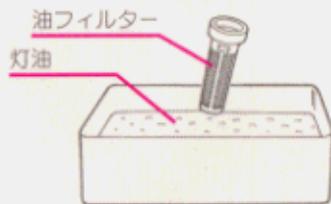
異常があった場合は20ページの処置方法に従ってください。

週に１回以上は

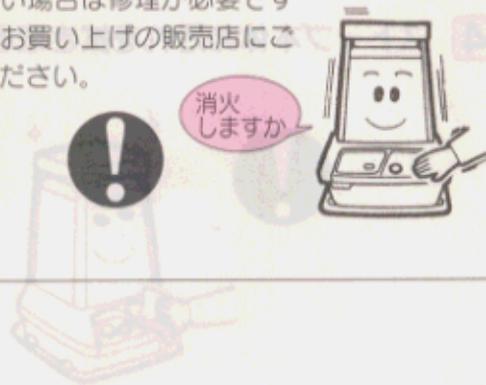
エアフィルターのほこりを取る

１か月に１回以上は

油フィルターがごみで目づまりしていないか

きれいな灯油ですすぎ洗いして、ごみ等を取りのぞいてください。

対震自動消火装置の点検

燃焼中にストーブをゆすると消火するか確認してください。消火しない場合は修理が必要ですので、お買い上げの販売店にご相談ください。

21

点検・手入れのしかた

点検・その他

保管のしかた（長期間使用しない場合）

次の手順に従ってストーブを保管してください

1 コンセントを抜き、電源コードを束ねる

2 タンク内の灯油をすべて抜く

○市販の給油ポンプのご使用をおすすめします。
○市販の給油ポンプで抜ききれない灯油は、付属のスポイトをご使用ください。

3 油フィルターとエアフィルターの掃除をする

16

4 ストーブ本体の汚れを拭き取る

15

5 ストーブを箱に入れる

ストーブは、湿気の少ない場所に保管してください。

お守りください

○ストーブを傾けたり、横倒しにしないでください。油漏れなどにより、再使用時、火災のおそれがあります。
○タンク内の灯油は完全に抜き取ってください。灯油が変質し、故障の原因になります。
○灯油は翌シーズンに持ち越さず、使いきるようにしてください。
○電源プラグをコンセントに差し込んだまま保管しないでください。何らかの原因で運転スイッチが入ってしまうと火災のおそれがあります。

●修理を依頼する前に●●●

次の症状は故障ではありません。修理を依頼される前に一度ご確認ください。

○着火時

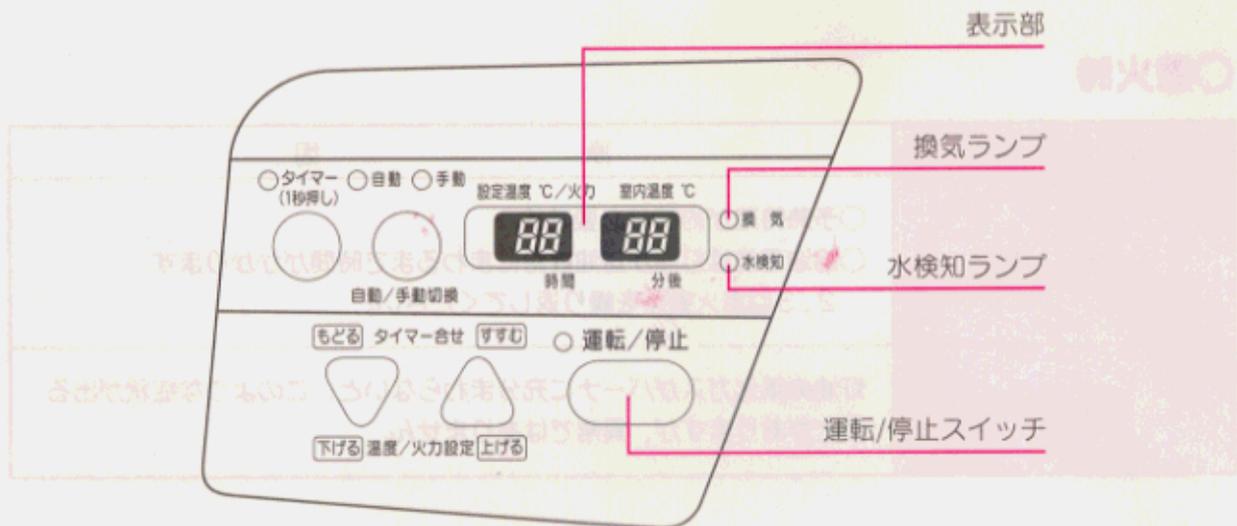
症　　状	原　　　　因
すぐ着火しない	○予熱時間が約80秒必要です。 ○給油直後は灯油が送油経路にまわるまで時間がかかります。 2、3回着火動作を繰り返してください。
白煙が出る	灯油の気化ガスがバーナに充分まわらないと、このような症状が出ることがありますが、異常ではありません。

○燃焼時

症　　状	原　　　　因
初めて使用するとき煙やにおいが出る	耐熱塗料が焼けるためです。 2～3時間ほどでおさまります。
炎の色がピンク、またはオレンジ色になる	超音波式の加湿器を使用すると起こります。水に含まれるカルシウム分が燃えるためです。
炎の色がときどきチラチラと赤くなる	空気中のほこりが燃えるためです。
設定した温度まで室温が上がらない	部屋が広すぎる場合に起こります。
設定した温度まで室温が下がらない	狭い部屋や断熱のよい部屋でご使用のとき、あるいは気温が比較的高いときに起こります。
室内温度表示が部屋の寒暖計と一致しない	室内温度表示はルームサーモ付近の温度を表していますので、寒暖計とは必ずしも一致しないことがあります。
燃焼開始直後または消火直後に「ポコ」「パチッ」などの音がする	金属が熱により膨張・収縮するためです。

故障・異常の見分け方と処置方法

●異常の原因と処置のしかた●●●

何らかの異常で表のようなエラー表示や症状が表れたときは、適切な処置を行ってください。

表示部（エラー表示）	原　因　（安全装置）	処　置　方　法
E01	地震（約震度５以上）や強い振動、衝撃を受けたため、自動消火した（対震自動消火装置が作動）	周囲の可燃物、機器の損傷、油のあふれなど異常がないことを確認した後、**運転／停止スイッチ**を押し直す。
E02 E03	着火ミスしたり、タンクに水やごみがたまったため、自動消火した（燃焼制御装置が作動）	タンク内の水やごみを取りのぞき、**運転／停止スイッチ**を押し直す。
E07	室温が異常に高温（40℃以上）になったため、自動消火した（室温異常高温防止装置が作動）	設置方法を確かめ、**運転／停止スイッチ**を押し直す。
E13 換気ランプ点滅	密閉した部屋で使用した場合、不完全燃焼（部屋の空気の異常状態）を防止するため、自動消火した（不完全燃焼防止装置が作動）	部屋の空気を入れ替えてから、**運転／停止スイッチ**を押し直す。（使用中は必ず1時間に1〜2回換気する。）
水検知ランプ点滅	タンク内に水がたまった（水検知装置が作動）	タンク内の水を取りのぞき、**運転／停止スイッチ**を押し直す。
表示部、ランプ類がすべて消灯	一時停電した、または電源プラグが抜けかかっているため、自動消火した（停電安全装置が作動）	電源プラグが確実にコンセントに差し込まれていることを確認し、**運転／停止スイッチ**を押し直す。
F00〜F11	修理・点検が必要な故障です	電源プラグを抜き、お買い上げの販売店にご相談ください。 21

症　状	原　因	処　置　方　法
火力が上がらない	タンク内に水やごみがたまっている。	タンク内の掃除をする。 下記メモ参照
	変質灯油、不純灯油を使用した。	使用を中止し、お買い上げの販売店にご相談ください。 21
においが強い	灯油がなくなった。	給油する。 10
	灯油がこぼれたり、漏れている。	使用を中止し、お買い上げの販売店にご相談ください。 21
	変質灯油、不純灯油を使用した。	タンク内の灯油を完全に抜き、きれいな灯油と入替える。 10 下記メモ参照
異常燃焼を起こす 11	変質灯油、不純灯油を使用した。	タンク内の灯油を完全に抜き、きれいな灯油と入替える。 10 下記メモ参照
	部屋の換気が不充分。	換気を充分に行う。
	エアフィルターにほこりがたまった。	エアフィルターの掃除をする。 16

お守りください

処置を行っても直らないときや、上記以外のエラー表示が出たときは故障が考えられますので、お買い上げの販売店にご相談ください。21
故障したまま使用しつづけると、予想しない事故が発生するおそれがあります。

メ　モ

タンク内への水混入について

○タンクに直接水を混入しなくても、設置場所の温度変化などで結露によりタンク内に水がたまることがあります。
○タンクに水が混入した場合は、水検知が作動（水検知ランプ点滅）し、異常停止します。すみやかにタンク内の水を完全に抜き取ってください。

タンク内の水やごみの取りのぞき方

アフターサービス

●アフターサービスの依頼●●●

点検・修理が必要になった場合は、お買い上げの販売店、または弊社営業所にご相談ください。

アフターサービスを受ける際は、次の事項をご連絡ください。

品名	：ダイニチブルーヒーター
形式の呼び	：FM-101N
お買い上げ日	：(保証書に記載)
症状	：エラー表示等、できるだけ詳しく

お守りください

修理等でストーブを移動する場合は、必ずタンク内の灯油を抜いてください。
灯油がこぼれると火災の原因になります。

●保証について●●●

保証書

販売店で必要事項を記入してお渡ししますので、記入内容をお確かめの上、大切に保管してください。

保証期間

保証期間は１年間です。修理の際は保証書をご提示ください。なお、保証期間中でも有料となることがありますので、保証書をよくお読みください。

保証期間経過後は

販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。

●補修用性能部品について●●●

○補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
○本ストーブの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切り後６年です。
この期間は通商産業省の指導によるものです。

部品交換について

部品交換が必要な際は、お買い上げの販売店、または(財)日本石油燃焼機器保守協会で行う技術管理講習会修了者(石油機器技術管理士)または、技術講習会修了者(点検整備士)のいる販売店などにご依頼ください。

お守りください

ストーブの修理・部品交換は、お客様個人では絶対に行わないでください。
けがややけどのおそれがあります。

定期点検のおすすめ

2シーズンに1回の定期点検をおすすめします

長期間ご使用になりますと機器の点検が必要になります。
点検を受けないと、予想しない事故が発生するおそれがあります。未然に事故を防止するため、シーズン初めやシーズン終了時にお買い上げの販売店、または修理資格者〔(財)日本石油燃焼機器保守協会(TEL 03-3499-2928)で行う技術管理講習会修了者(石油機器技術管理士)〕または技術講習会修了者(点検整備士)のいる店などに点検依頼されることをおすすめします。(有料)

仕　様

項目		仕様
形式の呼び		FM-101N
種類		気化式・強制通気形・自然対流形
点火方式		ヒーター点火
使用燃料		灯油（JIS１号灯油）
燃料消費量	最大	1.04L／h
	最小	0.34L／h
発熱量	最大	36,000kJ／h（8,600kcal／h）
	最小	11,720kJ／h（2,800kcal／h）
暖房出力	最大	10.00kW（8,600kcal／h）
	最小	3.26kW（2,800kcal／h）
騒音(正面)	大火力	47dB
	小火力	35dB
油タンク容量		13.0L
燃焼継続時間		大火力12.5時間 小火力38.3時間
標準適室		木造41m²（25畳）まで コンクリート58m²（35畳）まで
外形寸法		高さ665mm　幅456mm　奥行546mm（置台を含む） 幅420mm　奥行513mm（本体）
質量		約15.7kg（置台を含む）
電源電圧及び周波数		100V　50／60Hz
定格消費電力	最大消費電力	935／935W（点火初期に短時間発生）
	燃焼時消費電力	290／290W（大火力時） 140／140W（小火力時）
電流ヒューズ		5A
安全装置		対震自動消火装置　不完全燃焼防止装置　燃焼制御装置 停電安全装置
その他の装置		室温異常高温防止装置　水検知装置
付属品		置台　スポイト　上面板ガード

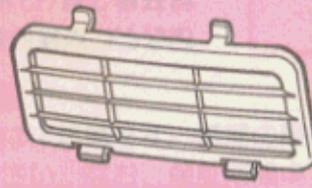
部品のご注文について

次の補修用性能部品を破損したり紛失したとき、別売部品は、お買い上げの販売店にご注文ください。その際は形式の呼び、部品名をはっきりとお伝えください。

別売部品

オイルバス
￥11,000

補修用性能部品

油フィルター
￥500

エアフィルター
￥500

この価格は本ストーブ用です。（税別）
他の機種はこの限りではありません。
また、価格は予告なく変更することがあります。
その他の部品についてはお買い上げの販売店にご相談ください。

ダイニチ工業株式会社
〒950-1295 新潟県白根市大字北田中780-6

営業所	住所	
東京営業所	〒101-0021 千代田区外神田2-13-7 ダイニチ神田ビル	☎03(3258)3841㈹
大阪営業所	〒564-0044 大阪府吹田市南金田2-6-6	☎06(6330)1431㈹
仙台営業所	〒984-8651 仙台市若林区卸町3-1-15	☎022(235)8621㈹
新潟営業所	〒950-1295 新潟県白根市大字北田中780-6	☎025(362)1140㈹
北陸営業所	〒939-8064 富山市赤田815-1	☎076(422)6763㈹
高崎営業所	〒370-0043 群馬県高崎市高関町345	☎027(328)0501㈹
宇都宮営業所	〒320-0838 宇都宮市吉野2-1-12	☎028(636)9411㈹
名古屋営業所	〒461-0028 名古屋市東区東大曽根町本通7-789-1 第一生命ビル	☎052(721)6677㈹
広島営業所	〒731-0137 広島市安佐南区山本1-4-25	☎082(875)8851㈹
福岡営業所	〒812-0014 福岡市博多区比恵町16-24 第六よしみビル	☎092(474)0731㈹

修理に関するお問い合わせはアフターサービスご相談窓口へ（形式の呼び：FM-101N）
フリーダイヤル ☎ 0120-468-110
FAX 0120-468-220

こんなことでお困りのとき
- ○使用方法がよくわからない
- ○お手入れ方法がよくわからない
- ○異常時の対処方法がわからない
- ○ご転居等で近くに修理してくれるお店がない

受付時間　10：00～12：00、13：00～17：00（土・日・祝日は除く）

FM−101N·00·11·2500·3